

令和8年1月29日
国土交通省関東地方整備局
甲府河川国道事務所

工事発注手続きについて

～「R8 富士川下流維持工事」の発注手続きを行います～

甲府河川国道事務所が発注する「R8 富士川下流維持工事」において、不調・不落対策等を試行、採用します。

工事発注において予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調が予想される工事について、不調・不落対策等を試行、採用しています。

今回発注する「R8 富士川下流維持工事」については、以下のとおり不調・不落対策等を試行、採用します。

【不調・不落対策等】

1. 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式） 企業実績評価型
2. 競争参加資格の緩和
3. 難工事指定
4. 余裕期間制度（発注者指定）

※詳細は次頁をご覧ください。

<発表記者クラブ>

山梨県政記者クラブ 静岡県政記者クラブ 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会

<問い合わせ先>

関東地方整備局 甲府河川国道事務所

電話：055-252-5491（代表） メールアドレス：ktr-koho-koufu@mlit.go.jp

副所長（技術） 内藤（ないとう）

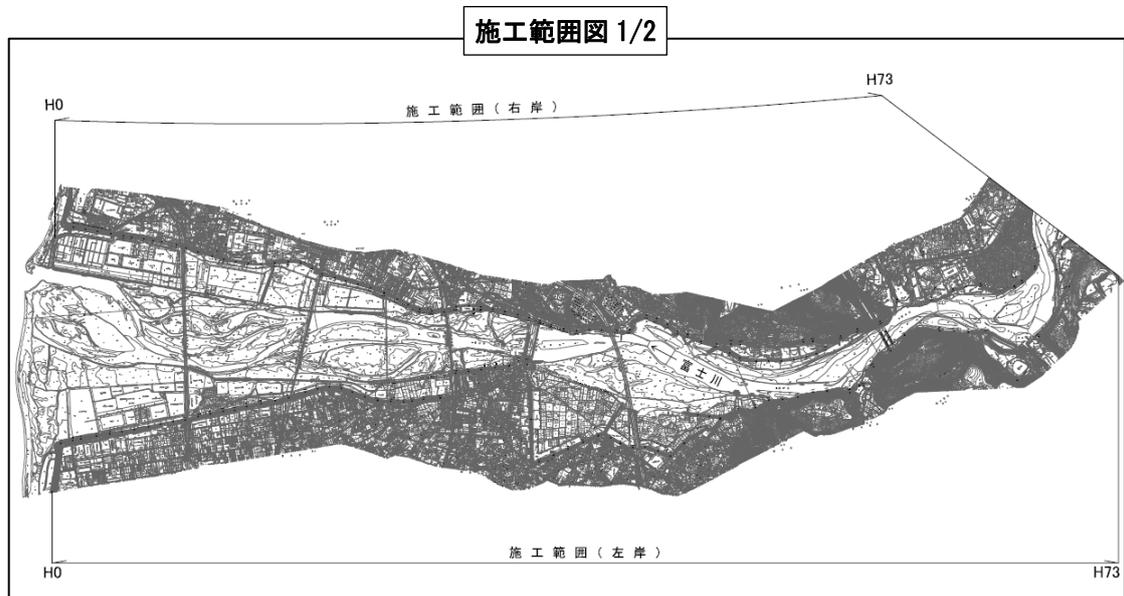
河川管理課長 山野（やまの）

《工事概要》

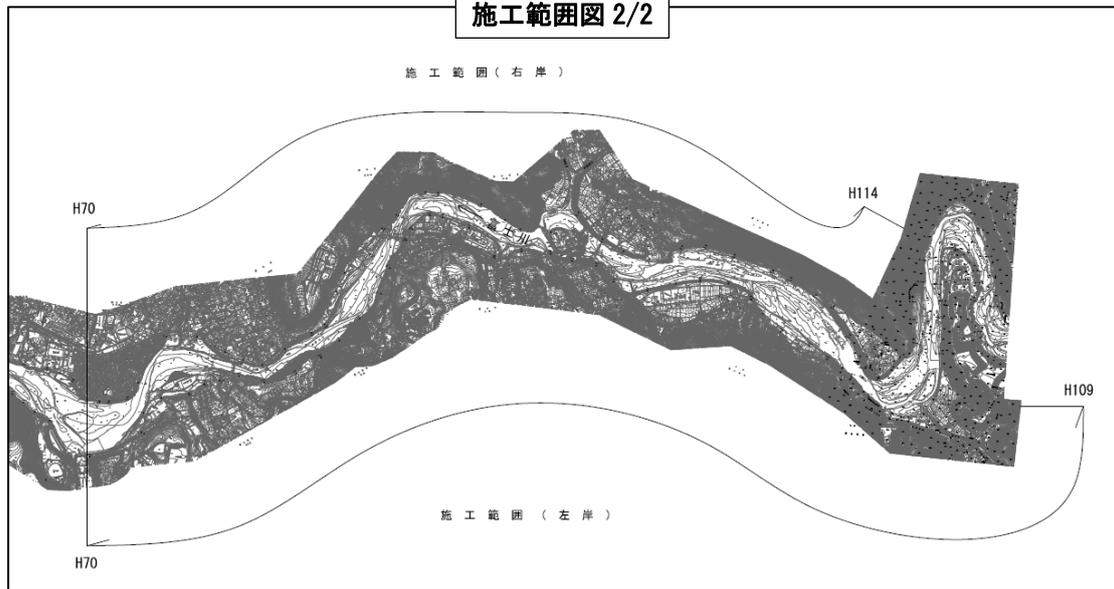
- (1) 工 事 名：R 8 富士川下流維持工事
- (2) 工事場所：静岡県富士市五貫島地先～静岡県富士宮市長貫地先
- (3) 工 期： 令和 8 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 3 1 日まで
(余裕期間：契約締結日の翌日から令和 8 年 3 月 3 1 日まで)
- (4) 入札方式：公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）企業実績評価型
- (5) 工事種別：維持修繕
- (6) 工事内容（概要）

| | |
|--------|------------------------|
| 堤防除草工 | 約 580 千 m ² |
| 高水敷除草工 | 1 式 |
| 堤防養生工 | 1 式 |
| 清掃工 | 1 式 |
| 伐木除根工 | 1 式 |
| 河川維持工 | 1 式 |
| 状況把握業務 | 1 式 |

■工事概要図



施工範囲図 2/2



《不調・不落対策等》

1. 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）企業実績評価型

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について、試行するものです。

特徴は次のとおりです。なお、公共工事の実績のない企業でも参加しやすい方式となっています。

- 1) 競争参加時に配置予定技術者の申請は不要です。
(参加要件として配置予定技術者の工事経験の設定はありません。)
- 2) 総合評価における加算点の評価対象は、企業における防災に係る取組姿勢、同種工事の施工実績、本発注工事の工事種別における新規契約の有無及び賃上げの実施、ワーク・ライフ・バランス関連認定企業の評価を加算点としています。
- 3) 過去の工事成績や表彰実績、配置予定技術者の技術力は評価対象としません。

2. 競争参加資格の緩和

企業に求める施工実績の緩和

企業に求める施工実績を「除草工事（機械除草（肩掛式を除く））」に限定せず、「除草工事」として緩和します。

3. 難工事指定

本工事は、3市に係る広範囲での施工管理が必要であるとともに、災害時・水質事故等発生時は、夜間・休日を問わず24時間体制により、対応が必要となるため、「難工事」の指定を実施します。

難工事指定された工事は、完成時に70点以上の工事成績評定を通知された場合、今後発注される「難工事施工実績評価対象工事（試行）」の総合評価の評価項目において加点対象となります。なお、主任（監理）技術者または現場代理人として従事した経験について、審査基準日の月以前の4年間の評価対象となります。

4. 余裕期間制度（発注者指定方式）

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、発注者が指定した工事の始期（令和8年4月1日）の前日までが余裕期間となります。

なお、工事の始期までの余裕期間内は、監理技術者等の配置が不要となります。

《スケジュール》

| | | | |
|------------------|-----|----|----------|
| ○入札公示、入札説明書交付 | ：令和 | 8年 | 1月29日（木） |
| ○技術資料等の提出期限 | ：令和 | 8年 | 2月9日（月） |
| ○入札書・工事費内訳書の提出期限 | ：令和 | 8年 | 3月12日（木） |
| ○開札日 | ：令和 | 8年 | 3月17日（火） |

公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式・企業実績評価型)の試行について

【メリット】

- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
- ✓ 手続期間の短縮
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ **総合評価落札方式・企業実績評価型**
→企業における防災に係る取組姿勢と施工実績等を評価

